

2014年4月9日



「南九州3県（熊本県、宮崎県、鹿児島県）」の観光素材を優れた視点で紹介してくださった新聞、雑誌、テレビ番組・映画を表彰！

## 「第7回 南九州魅力発掘大賞」表彰

JR九州では、「南九州3県（熊本県、宮崎県、鹿児島県）」の観光素材を紹介した作品を「南九州魅力発掘大賞」として表彰いたします。

### 1 実施主体

主催：九州旅客鉄道株式会社

後援：国土交通省九州運輸局

協賛：熊本県、宮崎県、鹿児島県、

全日本空輸株式会社、日本航空株式会社、株式会社 JTB 九州

### 2 審査方法

2013年に、主に九州以外の大都市圏（東京・名古屋・大阪）で、南九州3県の観光を取り上げた記事やTV番組や映画の中から「①露出量、②コンセプト、③話題性、④実際の来訪意欲喚起」を基準に審査委員の皆さまに審査をお願いし、表彰作品を選定しました。

### 3 受賞作品（受賞作品概要と推薦コメントは「別紙」をご参照ください。）

賞	受賞作品
南九州魅力発掘大賞	NHK-BSプレミアム「超豪華列車誕生 九州・美しい国に行く」（11月16日放送）
部門賞	新聞部門 日経MJ「乗客満足度もななつ星」（11月18日発行）
	雑誌部門 光文社 STORY9月号 「NIPPONの”可愛い”を買う旅へ」（8月1日発行）
	映像部門 「あさひるばん」製作委員会 「あさひるばん」（11月29日上映）
特別賞	森高千里様（くまモンテーマ曲「くまモンもん」歌手）

※特別賞は2013年の1年間に最も南九州をPRされた人物を表彰します

### 4 選考作品数 120点（新聞39点、雑誌53点、テレビ・映画28点）

【参考】第7回南九州魅力発掘大賞審査委員名簿

役 職	機関名及び役職	氏 名
委員長	九州旅客鉄道株式会社 代表取締役社長	唐池 恒二 <small>からいけ こうじ</small>
副委員長	九州運輸局 企画観光部長	橋本 昌典 <small>はしもと まきのり</small>
委 員	福岡市女性センター アミカス 理事	石村 一枝 <small>いしむら かずえ</small>
委 員	日本航空株式会社 九州地区支配人福岡支店長	柏 頼之 <small>かしわぎ よりゆき</small>
委 員	宮崎県 商工観光労働部 観光物産・東アジア戦略局長	金子 ひろし <small>かねこ ひろし</small>
委 員	九州市民大学 常任理事	神崎 邦子 <small>かみざき くにこ</small>
委 員	エッセイスト	斎藤 由香 <small>さいとう ゆか</small>
委 員	ジャーナリスト	島田 始 <small>しまだ はじめ</small>
委 員	全日本空輸株式会社 執行役員福岡支店長	高田 直人 <small>たかだ なおと</small>
委 員	九州観光推進機構 事業本部長	高橋 誠 <small>たかはし まこと</small>
委 員	鹿児島県 商工労働水産部 観光交流局長	武盛 武士 <small>たけもり たけし</small>
委 員	ストリートメディア株式会社 取締役・日本旅行作家協会会員	谷 浩志 <small>たに ひろし</small>
委 員	日本ガス株式会社 代表取締役社長	津曲 貞利 <small>つまがり さだとし</small>
委 員	株式会社JTB九州 代表取締役社長	野口 和義 <small>のぐち かずよし</small>
委 員	株式会社ドーンデザイン研究所 代表取締役	水戸岡鋭治 <small>みとおか えいじ</small>
委 員	熊本県 商工観光労働部 観光経済交流局長	渡辺 純一 <small>わたなべ じゅんいち</small>

【敬称略、委員は50音順で記載】

## 「第7回南九州魅力発掘大賞」受賞作品と推薦コメント

## ■ 大賞

媒体名	NHK-BSプレミアム		
タイトル	「超豪華列車誕生 九州・美しい国に行く」		
掲載日	2013年11月16日放送	対象エリア	熊本、宮崎、鹿児島
(推薦コメント抜粋)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 注目の「ななつ星 in 九州」をテーマに取り上げた話題性はもちろんのこと、列車を乗り継いだ先に、懐かしい味があり、何より美しい南九州の風景、ホスピタリティがあり、南九州へ行ってみたく実感させられる。</li> <li>・ 列車を解して旅人との地域が繋がる様子がリアルに表現されている。列車自体のクオリティの高さが良く伝わり、旅を喚起する。</li> <li>・ 「ななつ星 in 九州」の紹介を中心としながらも、様々な観光列車にスポットをあてることで、各地の観光情報を網羅し、見るものを飽きさせない内容となっている。単に観光列車の紹介に留まらず、その列車の運行に関わる人々の思い入れやこだわりを描くことで、番組全体にメリハリが出ている。</li> <li>・ 映像の美しさ、内容の質の高さ、面白さ。南九州の新しい魅力を引き出しており、まさに魅力発掘大賞の名にふさわしい作品。</li> </ul>			

## ■ 部門賞（新聞部門）

媒体名	日経MJ		
タイトル	「乗客満足度もななつ星」		
掲載日	2013年11月18日発行	対象エリア	熊本、宮崎、鹿児島
(推薦コメント抜粋)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「おもてなし」を含めた南九州各地の魅力が、「ななつ星 in 九州」というハイクオリティなブランドを通じてコミュニケーションされることで、九州自体のブランド価値が高まる可能性を感じられる。</li> <li>・ 今年度九州観光でもっとも大きな話題となった「ななつ星 in 九州」。その乗客の評判とそれを支える裏方スタッフの努力、仕掛け、さらには、列車内での出来事、ドラマを丁寧になぞった力作。</li> <li>・ お客さまへのおもてなしに隠された様々な工夫や演出等のこだわりを車両や備品等のハード面とクルーや沿線住民によるおもてなし等のソフト面の両方から詳しく説明されており、情報価値が高い。</li> <li>・ 「ななつ星 in 九州」や観光列車が九州に暮らす人々や風土のあたたかさと努力から成り立っているということが分かる。</li> </ul>			

■ 部門賞（雑誌部門）

媒体名	STORY 9月号（8月1日発行）		
タイトル	「NIPPONの”可愛い”を買う旅へ」		
掲載日	2013年8月1日発行	対象エリア	鹿児島
<p>（推薦コメント抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 40代に人気の前田典子さんを起用して、感度の高い世代へ向けて、「可愛い」をテーマに文章や写真から鹿児島の魅力をスタイリッシュに伝え、本物が揃う鹿児島への旅行意欲をかき立てる内容である。</li> <li>・ 400年以上の歴史を誇る薩摩焼発祥の地「美山」にスポットをあて、とてもお洒落な町として表現されている。中でもレースガラスの写真は、実際に行って手に取ってみたいくなるような、繊細な色味を綺麗に表現している。</li> <li>・ 鹿児島には数多くのグルメがあるが、その中でも女性が好むヘルシーなしゃぶしゃぶや地元の素材を使った料理を紹介しており、新たな鹿児島グルメの一面を発見できた。</li> </ul>			

■ 部門賞（映像部門）

タイトル	映画「あさひるばん」		
掲載日	2013年11月29日公開	対象エリア	宮崎
<p>（推薦コメント抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コミック作品と「釣りバカ日誌」の原作者が監督をした映画ならではのスケールを感じさせる。宮崎の良さがじわっと伝わってきた。</li> <li>・ こんな表現の仕方もあるのかと、映画の見せ方に感動しました。</li> <li>・ 映画全体を通して、方言や宮崎の美しい風景などがふんだんに使われており、心温まる人情劇を通して、地域の魅力を全面的に伝える映画になっている。</li> <li>・ 映画のインパクトは大きい。風景と人柄が溶け込んで一体となり、宮崎のほんわかとした土地柄と人情に限りない親しみ愛着を覚え、「ちょっと行ってみようかな」と本当にそう思う。</li> </ul>			

■ 特別賞

受賞者	森高 千里様		
<p>（推薦コメント抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ くまモンとのコラボレーションで話題を集められ、南九州のイメージアップに果たされた功績は特別賞にふさわしい。</li> <li>・ とても健康的なイメージでご夫婦とも幅広いファン層をもち好感度は抜群。熊本出身をアピールして南九州のPRに貢献している。さわやかさが印象的。</li> <li>・ 森高さんの歌う「くまモンもん」は耳に残り、つい口ずさみたくなる。</li> </ul>			